

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2018年度事業計画及び収支予算

1. 2018年度 重点事項

- (1) 渋沢栄一研究者育成：海外研修の実施
(第一号；守屋淳氏、18年4月11日～9月30日、トロント大学倫理研究所)
- (2) 『渋沢栄一伝記資料』綱文英訳：2019年度の公開をめざした公開システム検討
- (3) 渋沢史料館リニューアルのための計画案策定

2. 研究センター

(1) 重点事項

イ. 研究者育成プロジェクト（海外研修）を実施し、一つの枠組みを確立する。

ロ. 『渋沢栄一と「フィランソロピー』』シリーズ出版を着実に行う。

(2) 事業内容

イ. 寄付講座

(イ) 華中師範大学寄付講座

ロ. プロジェクト研究成果の出版

(イ) 比較思想プロジェクト

(ロ) フィランソロピーシリーズ出版

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2018年度事業計画及び収支予算

(ハ) 産業技術導入における実業家のリーダーシップ

ハ. 渋沢栄一研究の促進

(イ) 論語とそろばんセミナー

(ロ) 合本主義

(ハ) 儒商會議

(二) 倉敷シンポジウム

(ホ) 太平洋にかける橋英訳プロジェクト

(ヘ) 協賛・助成・支援事業

(ト) 事業部関連事業

(チ) 研究者育成プロジェクト

二. 新規プロジェクト準備費

ホ. 運営費

3. 情報資源センター

(1) 重点事項

イ. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』

全文公開へ向け、著作権処理による本編の公開範囲拡大、別巻の公開準備

口. 『渋沢栄一伝記資料』綱文英訳
2019年度の公開開始を見据え、公開システム検討

ハ. 情報資源開発・発信の強化
財団刊行物を資源化し蓄積・発信するための「機関リポジトリ」公開

(2) 事業内容

イ. 各種情報源開発

(イ) 社史プロジェクト

A. 渋沢社史データベース (SSD) ／変遷図

SSD：定期更新ほか／変遷図：掲載情報（図ごとの説明文）追加、組織化（データベース化）、「渋沢栄一情報資源専用プラットフォーム」への移転

B. 企業史料プロジェクト

ビジネス・アーカイブズ振興のため、ベストプラクティスの調査・発信。メールマガジンによる知識・理解の普及。デジタル記録に関する情報の収集・発信ほか。

(ロ) 実業史錦絵プロジェクト

実業史資料として特色のある錦絵を蒐集・整理・情報資源化

A. 実業史錦絵蒐集

実業史を描いた幕末・明治期の錦絵の蒐集・整理

B. 錦絵の情報資源化

デジタルアーカイブにおいて画像を公開し共有するための国際的な枠組み「IIIF」を採用した「実業史錦絵絵引」のリニューアル第一弾

(ハ) 渋沢関連情報資源の開発

A. 「渋沢栄一情報資源専用プラットフォーム」維持・保守

B. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』

著作権処理、利便性向上、人文学の資料を適切にデジタル化するための国際規格「TEI」（本文テキスト）及び「IIIF」（ページ画像）を採用した別巻の公開準備

C. 渋沢栄一関連コンテンツ更新・維持

D. 渋沢栄一関連情報データベースの整備

E. 渋沢栄一関連情報の国際的な発信の充実・強化(綱文英訳)

F. 財団刊行物の情報資源化

機関リポジトリ設置、刊行物デジタル化、記事索引作成

ロ. 実業史研究基盤整備

(イ) 実業史研究基盤整備

実業史研究に資する参考資料の購入及び目録データベースの整備、調査・研究用データベース購読など

(ロ) 国際協力活動、ネットワーク構築

国際会議出席旅費、会費など

(ハ) 環境整備

備品・ソフトウェア購入、通信運搬費、交通費、教育訓練費、ウェブページ更新、ブログなど

ハ. 協力事業

(イ) 渋沢敬三50年記念事業

ウェブサイト「渋沢敬三アーカイブ」維持・管理

4. 学芸課

(1) 重点事項

イ. 2020 年 3 月までの完成をめざし常設展示をはじめとした渋沢史料館リニューアルの検討をすすめ、展示等の設計を行う。

(2) 事業内容

イ. 資料整備

資料の保存という観点からと活用という観点から、具体的に次のような作業を行う。

(イ) 虫、黴対策（収蔵庫・書庫・展示室等）

(ロ) 写真・映像フィルムの整理・保存

(ハ) 代替資料の作成

(二) 製本

(ホ) 美術工芸資料の整備

(ヘ) 資料整理及び保存用品

(ト) 収蔵庫備品購入

(チ) 館内環境調査

(リ) 建築物保存

(ヌ) 資料の外部倉庫保管

ロ. 展示

渋沢栄一の事績・思想及び生きた時代等、周辺を伝える展示を行う。

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2018年度事業計画及び収支予算

(イ) 常設展示ほか

A. 書簡コーナーの展示替え

B. エントランスコーナー・閲覧コーナー展示

(ロ) 収蔵品展

A. 2018年収蔵品展 [渋沢平九郎展]

ハ. 教育普及事業

学校単位での来館への対応や依頼を受けての出張授業などの学習支援をはじめとして、年齢など対象者別に様々なプログラムを他館等と連携をはかりつつ開発・実施し、より深く、広く渋沢栄一の事績・思想を伝える。史料館と来館者、また来館者同士のコミュニケーションの場となることも期待している。

(イ) 学習支援（出張授業・講座）

(ロ) 渋沢栄一命日記念企画

(ハ) 重文活用：（青淵文庫、晩香廬）

(ニ) 講座「航西日記」を読む

(ホ) 他館との共催等企画事業

(ヘ) 3館合同：（クイズラリー、区民まつり、街めぐり、飛鳥山一日大学）

ニ. 図書等の刊行

渋沢栄一の事績・思想及び周辺事象や史料館活動を広く知らしめるため、または記録として残すために図書類を刊行する。

(イ) 年報

(ロ) 渋沢研究 31 号

(ハ) 講演集等

(二) ディスカバリーシート

ホ. 資料収集

国内・外における渋沢栄一及び周辺事象に関する資料（原資料だけでなく、2 次的媒体に変換されたものも含む）・情報（関係資料の所蔵先、関係の出版物、研究発表、聞き取り情報等）を集積する。

(イ) 資料購入

(ロ) 図書購入

ヘ. 調査・研究

史料館（学芸）活動の基底部分をなすものであり、不断の綿密な調査・研究の成果の蓄積が今後の博物館活動の深化へとつながるものである。さらに、調査・研究の一環として、資質の向上を含めた意味で各種研究会、学会、研修会へも参加する。

(イ) オーラルヒストリー

(ロ) 大会・学会等参加

(ハ) 博物館視察

(二) レファレンス対応

(ホ) 「穂積歌子日記」翻刻

(ヘ) 渋沢栄一邸関係調査

(ト) 渋沢栄一漢詩訳注制作

ト. 史料館運営

(イ) 運営サポート・広報等

(ロ) 販売物購入・配布物及び消耗品等

(ハ) 旅費・交通費・通信費等

(二) 備品・修繕・環境整備等

チ. その他

(イ) 国指定重要文化財 晩香廬・青淵文庫内部公開

(ロ) ミュージアムグッズ製作

(ハ) 史料館再構築（リニューアル）

(二) 研究等支援・補助

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2018年度事業計画及び収支予算

2018年度 正味財産増減計算予算

(単位:千円)

科 目	2018年度						
	公益目的事業会計					法人 会計	合計
	公1	公2	公3	共通	公益 目的 事業費 計		
I 経常増減の部							
1.経常収益							
(1) 財産運用収入	0	0	0	347,669	347,669	36,398	384,067
(2) 会費収入	0	0	20,400	0	20,400	0	20,400
(3) 事業収入	600	0	8,550	0	9,150	0	9,150
(4) 寄付金・補助金収入	0	0	0	500	500	0	500
(5) 雜収入	0	0	0	100	100	0	100
経常収益計	600	0	28,950	348,269	377,819	36,398	414,217
2.経常費用			0				
報酬・給与	14,466	31,400	84,562	0	130,428	14,451	144,879
法定福利費	2,114	5,032	13,476	0	20,622	1,652	22,274
福利厚生費	548	935	3,268	0	4,751	564	5,315
水道光熱費	864	1,574	3,395	0	5,833	467	6,300
リース料	637	1,763	2,417	0	4,817	423	5,240
維持管理費	1,213	2,504	5,322	0	9,039	960	9,999
賃 貸 料	205	404	813	0	1,422	123	1,545
臨時雇賃金	0	5,975	7,480	0	13,455	0	13,455
消耗品費	386	312	2,616	0	3,314	246	3,560
教育訓練費	77	85	60	0	222	37	259
通信運搬費	584	1,138	5,597	0	7,319	225	7,544
交 通 費	441	919	1,513	0	2,873	350	3,223
旅 費	8,390	3,171	1,516	0	13,077	0	13,077
広 報 費	902	373	4,281	273	5,829	0	5,829
会 議 費	4,702	123	501	0	5,326	925	6,251
涉 外 費	1,540	125	510	0	2,175	1,500	3,675
備 品 費	96	792	536	276	1,700	300	2,000
新聞図書費	15	30	52	0	97	23	120
修 繕 費	107	213	823	257	1,400	50	1,450
倉庫保管費	0	0	1,050	0	1,050	0	1,050
支払手数料	336	172	540	88	1,136	28	1,164
租税公課	0	0	0	0	0	50	50
支払保険料	197	233	339	237	1,006	34	1,040
諸 会 費	153	496	490	210	1,349	52	1,401
支払報酬	136	772	473	0	1,381	1,619	3,000
業務委託費	4,098	7,432	23,439	0	34,969	1,681	36,650

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2018年度事業計画及び収支予算

	謝礼金	4,000	2,520	1,770	0	8,290	1,000	9,290
	図書資料購入費	2,040	600	1,200	0	3,840	0	3,840
	資料購入費	0	900	3,000	0	3,900	0	3,900
	調査研究費	790	2,247	1,920	0	4,957	0	4,957
	資料整備費	0	731	13,750	0	14,481	0	14,481
	図書刊行費	4,150	400	20,700	0	25,250	0	25,250
	販売物購入費	0	0	3,000	0	3,000	0	3,000
	展示制作費	0	0	2,440	0	2,440	0	2,440
	事業企画費	0	0	0	0	0	0	0
	原稿料	0	0	5,000	0	5,000	0	5,000
	補助・支援費	6,270	0	2,120	0	8,390	0	8,390
	関連行事費	300	0	200	0	500	0	500
	助成金支出	15,533	0	0	0	15,533	0	15,533
	PC関連費用	53	4,906	185	107	5,251	150	5,401
	デジタルコンテンツ制作費	0	4,400	0	0	4,400	0	4,400
	Webページ制作費	32	12,404	112	62	12,610	30	12,640
	雑費	580	100	0	100	780	0	780
	賞与引当金	1,073	1,773	5,155	0	8,001	776	8,777
	減価償却費	0	0	0	40,750	40,750	2,263	43,013
	退職給付費用	1,018	1,391	5,226	0	7,635	221	7,856
	役員退職慰労給付	163	127	203	0	493	32	525
	経常費用計	78,209	98,472	231,050	42,360	450,091	30,232	480,323
	評価損益等調整前当期計上増減	-77,609	-98,472	-202,100	305,909	-72,272	6,166	-66,106
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
	3.当期経常増減額	-77,609	-98,472	-202,100	305,909	-72,272	6,166	-66,106
II 経常外増減の部								
1.経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
2.経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
3.経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	-66,106
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	14,525,246
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	14,459,140
III 指定正味財産増減の部								
指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	0
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	0
IV 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	14,459,140